

上尾に活力!

伊奈町との合併進む  
臨時議会7月中 法定協議会設立へ



中学生海外派遣事業関連経費等含めて、  
2千百31万2千円の補正予算額の上程が可決されました。

平成十六年度六月議会の主な内容

主な歳出

総務費

中学生海外派遣事業関係費 中国杭州市派遣  
少年愛護センター活動車改造経費 緊急市町村安全対策事業経費  
(市内道路安全対策12箇所)

民生費

社会福祉基金積立金

商工費

あげお花火大会協賛金負担 商工会議所補助金増額

(全国商工会議所青年部連合会第二十四回関東ブロック大会上尾大会開催に伴う増額)

消防費

消防団退職報奨基金負担金

教育費

英語指導助手配置事業減額(民間委託変更に伴うもの)

彩の国パイオニアスクール事業(県委託事業 学力向上の研究事業)

あんしんまちづくり学校パトロール隊事業(県委託事業、地域パトロール事業)

老人保健特別会計

補正額 4千2百13万6千円

合計 111億5千百13万6千円へ

今議会中に報告されたこと

上尾市行政評価システムの導入について

原市複合施設建設予定地変更(敷地内の地下に多くの異物が在るため)

中学生の海外派遣事業について 中国杭州市へ8月中4泊5日で30名の生徒と14名の

引率者(市議会議員2名を含む)

民生委員・児童委員の一斉改選 合計249人 主任児童委員18名

平成17年上尾市成人式 平成17年1月9日に実施予定

平成16年度第11回上尾市中学校海外派遣研修について

オーストラリア(クィーンズランド州ガトン郡)

8月2日より8月12日の11日間 募集人員30名

芝川小学校大規模改造工事が着手される

編集記(合併問題は?)

上尾市に対して、昨年八月に合併を申し込んできた桶川市と伊奈町による二市一町の合併は、桶川市との合意が図れず、実現には至りませんでした。

しかし、伊奈町にとっては今後の社会状況を考えると合併抜きには考えられない状況で、伊奈町より再度上尾市に対し合併への意思が示されました。

今後伊奈町は編入合併となりますが、伊奈町は長い歴史と伝統を持つ由緒正しい町であり誇りを持っている住民です。暖かい心と政策を今後考えて行きたいと思えます。

# 平成16年6月7日(月)6月議会開催

6月14日(月)一般質問初日の3番目、午後1時25分からの登壇でした。  
初めての経験で非常に緊張しましたが、とても良い勉強になりました。

## 防災対策について

- 1) 狭隘道路の実態と今後の整備計画(上平地区)
- 2) 廃屋化した住宅の防災対策について(箕の木住宅)
- 3) 下水道整備について(町谷地区 他)
- 4) 防災無線について(市全域)

## 教育問題について

- 1) 学級支援員について
- 2) 小中学校の安全対策について
- 3) O A化の現状と今後の取り組みについて



質問内容と、答弁要旨は深山たかしのホームページをご覧ください。  
(URL <http://members.jcom.home.ne.jp/fukayama-sov/>)  
ホームページはYahoo検索の"深山たかし"で閲覧できます

今回は、箕の木・町谷地区の方々から頂いたご意見を含み、質問内容を組み立てました。  
次回は、9月の質問を予定しております。傍聴希望の方は、ご連絡頂ければ日程のご案内をいたします。  
皆様の地域の問題をこれからも市政に反映して行きたいと思っております。  
ご意見、ご要望をお寄せください。

皆さんは、防災無線が聞き取りづらいと思ったことはありませんか？

関東地方では、大規模地震がいつ起きても不思議ではないと言われます。  
災害時では、自分達の身近な情報が不可欠です。  
市では、無線の音量・音質を監視するために、126名の防災行政用無線子局モニターを委嘱し、放送異常への対応をして頂いております。  
しかし、防災行政無線は、昨今の住宅の高気密化で、室内では非常に聞きづらい状況にあります。  
このような弱点を補完でき、また、財政3ヶ年事業概要が提言されている「コミュニティFM放送局」の取り組みを推進して行きたいと考えております。

## まめ知識

コミュニティ放送局とは  
市区町村の一部の地域において、地域に密着した情報を提供する超短波放送局(FM放送局)として、平成4年1月に制度化されました。

地域の特色を活かした番組や地域住民が参加した番組、緊急を要するきめ細かな情報等の提供により、地域情報の発信拠点として、豊かで安全な街づくりに貢献できる放送局です。

超短波放送(FM放送)の周波数帯の電波を使用するので、一般に市販されているFMラジオで聞くことができます。

総務大臣の免許を受けて開局・運営する民間の放送局で、空中線電力は20W以下で必要な放送エリアをカバーできる必要最小限のものとしています。

開局第1号は、平成4年12月に開局した函館市の「FMいるか」ですが、その後急速に普及が進み、平成16年4月30日現在、全国で168局が開局しています。

## 地域の皆さんと ジャガイモの収穫をしました



6月19日(土)梅雨のあい間の快晴に恵まれた中での作業に爽やかな汗を流しました。  
収穫後は、とりたてのジャガイモをふかし、楽しく試食タイム。  
老若男女にぎやかな交流のひとつでした。